

- 1 主題名 わがままな行い A(3) 節度, 節制
- 2 教材名 「かぼちゃの つる」 (東京書籍「あたらしいどうとく1」)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

A(3)「節度, 節制」に関する内容項目は, 低学年においては, 「健康や安全に気を付け, 物や金銭を大切に, 身の回りを整え, わがままをしないで, 規則正しい生活をする。」とされている。

自分さえよければよいという自己中心的な態度では, 集団の中で気持ちよく生活することはできず, 周囲の人に迷惑をかけてしまうことになる。周囲の人のことを考え, 自分勝手な言動をしないこと, 周囲の人に迷惑をかけないように行動することは, 自分の周りの人々と自分自身のよりよい生活につながることに気付かせたい。

自分勝手な行動をとるかぼちゃとその周りにいる人たちの姿から, 自分勝手な言動は, みんなに迷惑をかけることに気付き, 周りのことを考えて行動しようとする心情を育てたいと思い, 本主題を設定した。

(2) 児童の実態 (男16名 女14名 計30名 9月8日実施)

項目	回答(人数)
1 友達に教えたり, アドバイスをしたりしたことはありますか。	ある。(19人) ない。(11人)
2 友達は教えたことやアドバイスを聞いて, その通りにしましたか。	はい。(19人) いいえ。(11人)
3 自分は, 友達から教えてもらったり, アドバイスされたりしたことを聞いて, その通りにしましたか。	はい。(21人) いいえ。(9人)

事前調査から, 本学級の児童は, 自分が気付いたことや思ったことを相手に伝えたことがない児童が多くいる。「友達は, 助言されたことを受け入れることができない」, 「自分も友達から助言されたことを受け入れ, 行動することができない」と思っている傾向が見られる。

集団生活の中で, わがままな言動は控えること, 友達から「やめて欲しい」と言われたらすぐにやめることなどで, お互いに気持ちよく生活することができることを考えさせたい。

(3) 教材について

本教材は, 周囲の助言や注意を聞き入れずにぐんぐんとつるを伸ばしたかぼちゃが, 最後には走ってきたトラックにつるを切られてしまうという話である。かぼちゃは, 周囲の助言を聞かずにつるを伸ばし, 失敗してしまうことから, わがままをしないで生活することや, 周囲の助言を聞くことの大切さについて認識を深めることができる。

ネームプレートを用いて, 自分の考えを明確にして話し合いを行うことで, 話し合い活動に意欲的に取り組めるようにする。また, かぼちゃに登場人物たちが声をかける場面を設定し, 役割演技を取り入れる。役割演技によって, かぼちゃに助言をすることで, 自分勝手な行動は自分も周囲も嫌な思いをすること, 迷惑をかけないで生活することについて考えさせたい。

4 本時の指導

(1) ねらい

自分勝手な言動は周囲の人に迷惑をかけることに気付き, 周囲のことを考え, 行動しようとする心情を育てる。

(2) 資料

ワークシート, 掲示用挿絵, 役割演技用挿絵, パソコン

(3) 学習指導過程

学習活動・発問	予想される児童の反応	○指導上の留意点 ◎評価
<p>1 アンケート調査の結果を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達から教えてもらったり、アドバイスされたりしたことを聞いて、その通りにしましたか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>みんながきもちよくせいかつするには、どうしたらよいでしょう。</p> </div> <p>2 教材「かぼちゃのつる」を読み、話し合う。</p> <p>(1) かぼちゃが、つるを「ぐんぐん」伸ばしていた時、どんなことを考えていたでしょうか。</p> <p>(2) 自分がかぼちゃだったら、つるをどうしますか。</p> <p>(3) かぼちゃにどんなことを教えてあげますか。</p> <p>3 自分の生活について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなが気持ちよく生活するには、どうしたらよいでしょう。 	<ul style="list-style-type: none"> そうした方がいと思ったから、その通りにした。 言われて嫌だったから、その通りにしなかった。 <p>【かぼちゃ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きくなるぞ。 みんなを邪魔してやる。 <p>【周囲】</p> <ul style="list-style-type: none"> わがまま。 言うことを聞かない。 <p>【つるを伸ばす】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きくなりたいから。 <p>【つるを伸ばさない】</p> <ul style="list-style-type: none"> 迷惑をかけるから。 <p>【迷う】</p> <ul style="list-style-type: none"> どうしよう。 <ul style="list-style-type: none"> つるを伸ばすのを止めればよかったね。 みんなの話を聞くといいよ。 迷惑をかけないように、つるを伸ばせばよかったね。 <ul style="list-style-type: none"> 自分のことだけを考えない。 みんなの気持ちを考える。 人の話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○タブレットを使って取ったアンケートの結果から、道徳的価値への方向付けを行う。 ○児童の言葉やつぶやきを取り上げ、本音が表現できるようにし、いろいろな考え方を知ることができるようにする。 <p>○かぼちゃのわがままな行為であること、周囲が気持ちよく生活できていないことを押さえる。</p> <p>○ネームプレートを黒板に貼り、自分の考えを明確にする。考えた理由を話し合えるようにする。</p> <p>○友達の考えを聞き、話し合う中で、自分の考えを変えてもよいことを伝え、友達の意見を聞く意欲を高め、話し合いに意欲的に取り組めるようにする。</p> <p>○かぼちゃにアドバイスすることを、役割演技を通して考える。役割演技を見て感じたことを全体で共有することで、迷惑をかけずに行動しようとする心情について、考えを深められるようにする。</p> <p>○ワークシートに書くことで、道徳的価値についての自覚を深める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎自分勝手な言動は、周囲に迷惑をかけることに気付き、周囲のことを考えて、行動しようとしているか。 (観察、発表、ワークシート)</p> </div>